

特別講演

国鉄からJR九州へ ～赤字脱却の道のり～

総会長 入田和男の『ここが知りたい！！』

2017年4月1日、国鉄が分割・民営化され30年を迎えた。赤字スタートのJR九州。「お客さま視点」の重視と新しい分野への挑戦で、昨年念願の株式上場を果たす。発足当初は厳しい環境下で赤字も、鉄道事業の磨き上げと効率化、また様々な新規事業への挑戦などで黒字化に成功。

そして、2013年に運行を開始したななつ星 in 九州。「新たな人生にめぐり会う、旅。」をコンセプトに設備もサービスも贅を尽くした列車。九州をナショナルブランドにすべく情熱を乗せて走っています。日赤の赤字体質からの脱却に向けたヒントを頂きます！



石原 進氏

九州旅客鉄道株式会社(JR九州) 相談役



略歴:

昭和20年	東京都出身
昭和44年6月	東京大学法学部卒業
昭和44年7月	日本国有鉄道に入る
昭和62年4月	九州旅客鉄道株式会社 総合企画本部経営管理室長
平成13年6月	同 専務取締役 総合企画本部長 総務部、 東京・沖縄地区担当/JR九州病院担当
14年6月	同 代表取締役社長
21年6月	同 代表取締役会長
24年6月	同 取締役会長
26年6月	同 相談役 現在に至る

主な兼職

日本放送協会 経営委員会委員長 九州経済連合会 副会長
九州経済フォーラム 会長 九州観光推進機構 会長
など (順不同)

華麗なる変貌 ～ドラマティック、JR九州～

いまや、収入の半分以上を鉄道以外の事業から得ている。

人口減や交通の多様化に直面する鉄道事業の改革。駅ビルやホテルの開発、マンション等不動産、外国航路に外食、小売、さらには農業など多方面に進出し、経営の多角化に成功。

「果敢な挑戦にみる成功の秘訣」は何か？

経営のトップとして走った石原氏がその道程を語ります。



幻のCMが2つの被災地の力に・・・九州新幹線は2011年3月12日に全線が開通。3月9日よりCMが放送開始されましたが、東日本大震災発生後、放送中止に。しかし、ネット上でCM (<https://www.youtube.com/watch?v=UNbJzCFgjnU>) は再生され続け九州の人々の笑顔が東北に力を与えました。また、このCMは5年の時を経て、2016年の熊本地震の際も被災地に力を与えました。

“あの日、笑ってくれてありがとう、ひとつになってくれてありがとう。ひとつになった九州で新しい力が生まれています。ひとつになった九州から日本は楽しくなるはずです。九州新幹線、全線開業です。”

(CMナレーション)